

（第一回）會見狀況

十月三日西神田警察署特高係、幹部ニヨリ全署舖営ニ於テ会
社側放野前社長山田清算人等議同側徳永正親 林主順外四名
會見シ從業員側ハ共同至當リ主張シ事業主側ハ其、不可能ナ
ルヲ力説シ纏ル处ナカリシカ結局事業主側ハ熟考、後善處シ
十月五日回答スルコト、シテ會見ヲ了シタルカ落實其斗争性
ヲ失ヒ居リ讓歩ニヨリ將ニ解決、曙光ヲ見エトスルニ至レリ

（二回）會見狀況

十月五日前十時ヨリ引継キ全署ニ於テ會見シ山田清算人ヨ
リ從業員側ニ對し工場角闘、具体的更生案ノ求メタルニ徳永
正親ヨリ別記、如キ資本金十万円、株式會社設立ニ關スル腹
案ヲ提出スルヲ以テ放野社長ハ一見シタル後銀行其他三者虚
債權ヲ株式ニ替ヘルコトハ可能ナリエ、個人債權ニ關シ
テハ相當考慮、余地アリ。本更生案、三ニ依レハ利益金約ニ

万円ヲ得ル様十ル之確実ニ利益ヲ得ラル、可能性アリメト
須シ、徳永ヨリ如何ナル方法ニテ更生案通々遂行スル意思
アリト答ヘ放野ハ本更生案ノ基礎ニ一応検討シタル後相談シ
タシト答ヘ七日ノ間會う約シテ會見ヲ了シリ
右及申（通）報候也

別記 連生案

一、前産目録

土地九十三坪

建物

二〇.九四。

印刷器三台及附屬品 二五〇.〇〇

織本機二台及附屬品 一五〇.〇〇